

製造力を有するものゝ如く朝鮮第三號鑛區は蒼鉛一萬五千圓の産額あるなど我が國に於ける産出状態は全く有望なもので尙ほ調査を進むるに於ては産額を増大し得る餘地あるものと認められると報告されてゐる、博士等は是等の原料鑛を使用して選鑛試験を行ひ、更に製煉法を行つて粗製金屬蒼鉛を作つたが進んで精製試験を行ひ電解的精製法に依り精製したるものは純蒼鉛の含量九割九分八厘九毛で、品質も純良なものであると云ふ事である。尙ほ之等製煉上の詳細は官報を見れば分るが此の報告は小規模の實驗であるから更に規模を擴大し後日又報告すると云ふことで此の報告には經濟上の計算は記載してない。

## 女子教育

John Ruskin Sesame And Lilies—

OF QUEEN'S GARDENS の一節

All such knowledge should be given her as may enable her to understand, and even to aid, the work of men: and yet it should be given, not as knowledge, - not as if it were, or could be, for her an object to know, but only to feel, and to judge.

It is of no moment, as a matter of pride or perfectness in herself,

whether she knows many languages or one; but it is of the utmost, that she should be able to show kindness to a stranger, and to understand the sweetness of a stranger's tongue.

It is of no moment to her own worth or dignity that she should be acquainted with this science or that; but it of the highest that she should be trained in habits of accurate thought; that she should understand the meaning, the inevitableness, and the loveliness of natural laws; and follow at least some one path of scientific attainment, as far as to the thresho'd of that bitter Valley of Humiliation, into which only the wisest and bravest of men can descend, owning themselves for ever children, gathering pebbles on a boundless shore.

上の一節は John Ruskin の著 Sesame And Lilies といふ本の中の後篇 of Queen's Gardens の一節なり。文章の流暢にして美しきこと繪を見る如し。此の親爺は實に甘い事を謂ふと何時もながら感服する次第毎年休暇には此の本を出して讀めども厭かぬこと茲に十年、獨り楽しむにも及ばず抜き出して以て諸子に示す。

末段は Newton の語なり、或人 Newton に向ひて足下は如何にしてかゝる大發明をなされたるかと問ひたるに、Newton 我は天賦の才あるものにあらず、日夜寢食を忘れてたゞ充分なる解釋を得るまで一つの事を考ふるのみ、真理の海は洋々として我前に横れり、我はだゞ濱邊に出



でて遊べる小兒の美はしき二三の介殻を拾ひたるが如きのみと。

謙讓の語傳へて以て千古の美談とす。故に曰く bitter Valley of Humiliation と Owing themselves for ever children, gathering pebbles on a boundless shore. 一寸詩を読むやうでせう繰り返して読んで御覽なさい、末文の調が特に美はしいでせう。

増加圖書目録 第七 大正四年一・二月 ○印寄贈

一 哲 學 宗教、倫理

- 人の心 大正名著文庫第十一編 加藤熊一郎 一 閱覽室
- 禪法 婦人修養十講 家政研究會 一 全
- 家事 錦織竹香 一 家事室
- 普通作法精義

二 教 育 學 教育心理倫理社會

- 現代教育教授思潮 乙竹岩造 一 小學校
- モンテッソリ-教育法と其應用 河野清丸 一 閱覽室
- 教育學概論 野田義人 一 全
- グルトホードは如何にして其の子を教ふるか 入澤定林 一 全
- 醉人の妻 徳者の夕暮 久保得二 一 全
- 國語教育及教授の新潮 保利孝一 一 小學校
- 國定修身書及作法教授の實際 三好得二 一 全
- 作法要旨準據 中島泰藏 一 全
- 個性心理及比較心理 茅原華山 一 全
- 人間生活史

三 法 制 經 濟 軍 事

- 國民經濟原論 第四冊組織 山田伊三郎 一 閱覽室
- 世界の武器 安木保一 一 全

四 文 學 語 學

- 平家物語の語法 上下 國語調査委員會 二 閱覽室
- 歌 道 小倉博 一 全
- 徳川文藝類聚俗曲上 等九 圖書刊行會 一 全
- 青谿書院全集 第二編 上下 池田禎藏 二 全
- 漢字詳解 卷六 高田忠周 一 全
- 新體詩作法 河井醉茗 一 全
- 作法書翰文 大町桂月 一 全
- 書翰十二ヶ月 大町桂月 一 全